

infoNet[®]
STOCKCODE:4444

株式会社インフォネット

決算説明資料

2024年3月期 第1四半期

CONTENTS

01. コーポレートサマリ
02. TOPICS
03. 2024年3月期 第1四半期決算概況
04. サマリー

01.

コーポレートサマリ

MISSION

Change to Value , Chain the Value

価値をつくり、その価値は、社会全体へ連鎖する。

VISION

テクノロジーとクリエイティブで
情報価値の最大化にチャレンジし続ける

Do Fast
Be First
In Humor

VALUE

Do Fast

スピード・プロフェッショナル

新しい技術や価値観を素早く取り入れ、
合理的に選択していくスピード感ある仕事を。

Be First

挑戦・リーダーシップ

当事者意識と誠実さを持ち、全員が成功を導く“主体”となる。

In Humor

遊び心・創造性

「仲間を、お客様を、そして世界を、あっ！と驚かせ笑顔にする。」
すべての原動力の源泉はここに、私たちは創造し続ける。

infoNet Group

株式会社 インフォネット (infoNet inc.) 証券コード 4444

代 表	代表取締役社長執行役員 日下部 拓也		
所 在 地	本 社	東京都千代田区大手町1-5-1 大手町ファーストスクエアウエストタワー2F	
	福井支社	福井県坂井市丸岡町ソフトパークふくい7-1-21	
	佐賀支社	佐賀県佐賀市中の小路1-14佐賀新聞中央ビル4F	
	大阪支社	大阪府大阪市中央区南本町2-4-16本町デビスビル7F	

設 立	2002年10月15日	資本金	29,010万円
-----	-------------	-----	----------

従業員数	単体95名 連結138名 (2023年6月現在)
------	--------------------------

事業内容	Webサイト構築/CMSサイト構築 システム開発/ホスティングサービス/ASPサービス 広告デザイン/印刷/映像制作
------	--

プロダクト	    
-------	---

株式会社 アイアクト 非上場

代 表	代表取締役社長 笠井 隆義		
設 立	1999年6月18日	資本金	1,900万円
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・サイト制作・運用、CMS構築・運用 ・コンテンツマーケティング&プロモーション ・Web戦略立案&コンサルティング ・データ&アナリティクス ・WatsonやAIを活用したプロダクト開発 ・AI導入支援 ・AIチャットボットサービス、検索サービス 		

プロダクト	    
-------	---

株式会社 i-MediX 非上場

※株式会社デロフトより2023年7月20日付で社名変更いたしました。

代 表	代表取締役 山田 篤		
設 立	2022年4月1日	資本金	1,000万円
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・コーポレートコミュニケーション支援 ・印刷物、Webシステム、映像、イベント、 広告宣伝等に関する企画、制作、コンサルティング ・翻訳および通訳に関する業務 		

事業領域と顧客ニーズ



ビジネスモデル

05. 効果測定/改善施策

利益を向上させるために、必要な施策を、中・長期的な考えで提案し改善していきます。PDCAのサイクルを回し、二人三脚で進めていくことで、お客様のWebビジネスを加速させます。

04. 運用サポート

クオリティの向上、情報の鮮度を維持するための運用サポートを行います。鮮度の高い情報掲載、機能性のさらなる向上・改善こそ、Webサイトの継続的な価値につながります。

03. 設計/デザイン/システム開発

情報設計、アートディレクション、テクニカルディレクションの観点から、導線設計や企画立案、コンバージョンの最適化などWebサイトの提供価値を最大化します。



01. 調査/分析

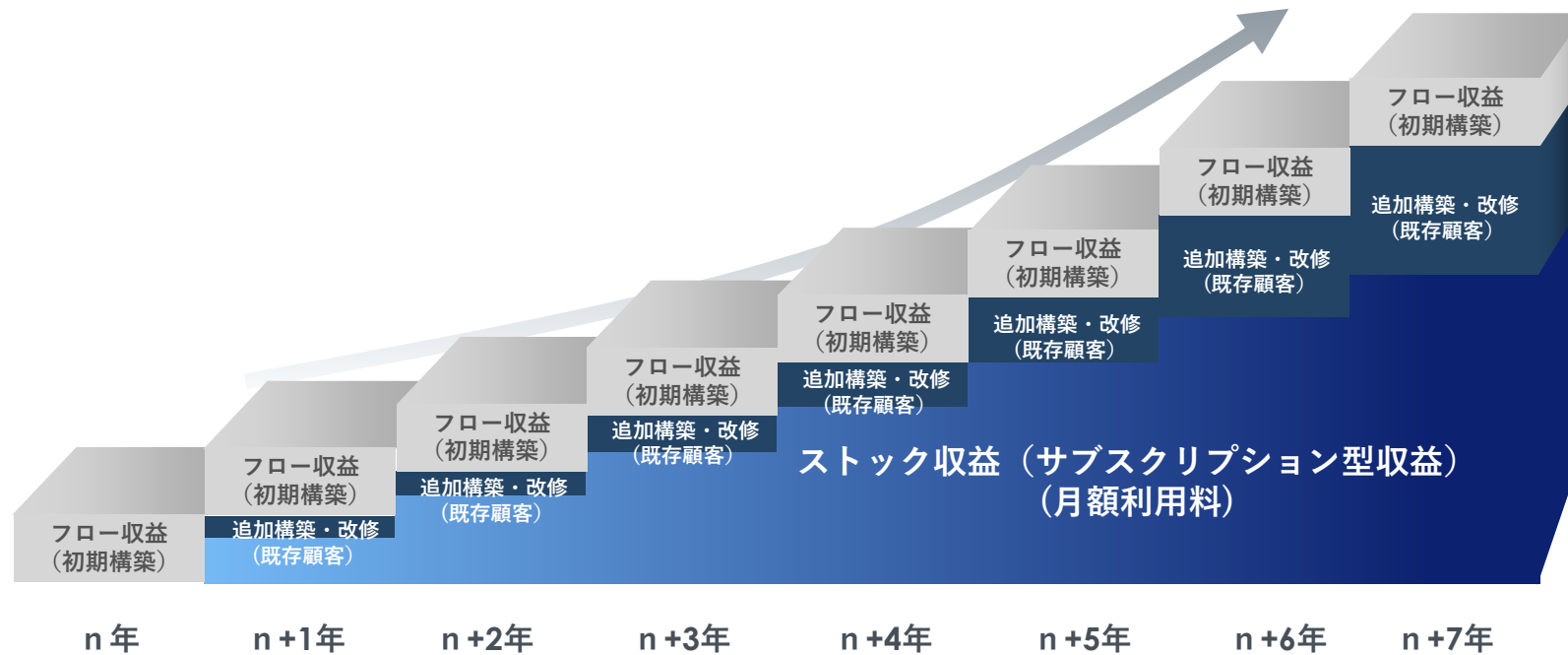
プロジェクトのゴール設計や戦略策定支援のために、サービスやユーザー把握の各種調査分析を行います。インフォネットでは、市場調査から、既存サイトの調査分析まで全ステップを通して精度の高いサービスを提供します。

02. 企画/プロデュース

企業・商品・サービスブランドの強みを明らかにし、目的や機能、対象ターゲットなどをふまえて、どんなコンテンツが相応しいのか、伝わるツールとなるための企画を立案します。

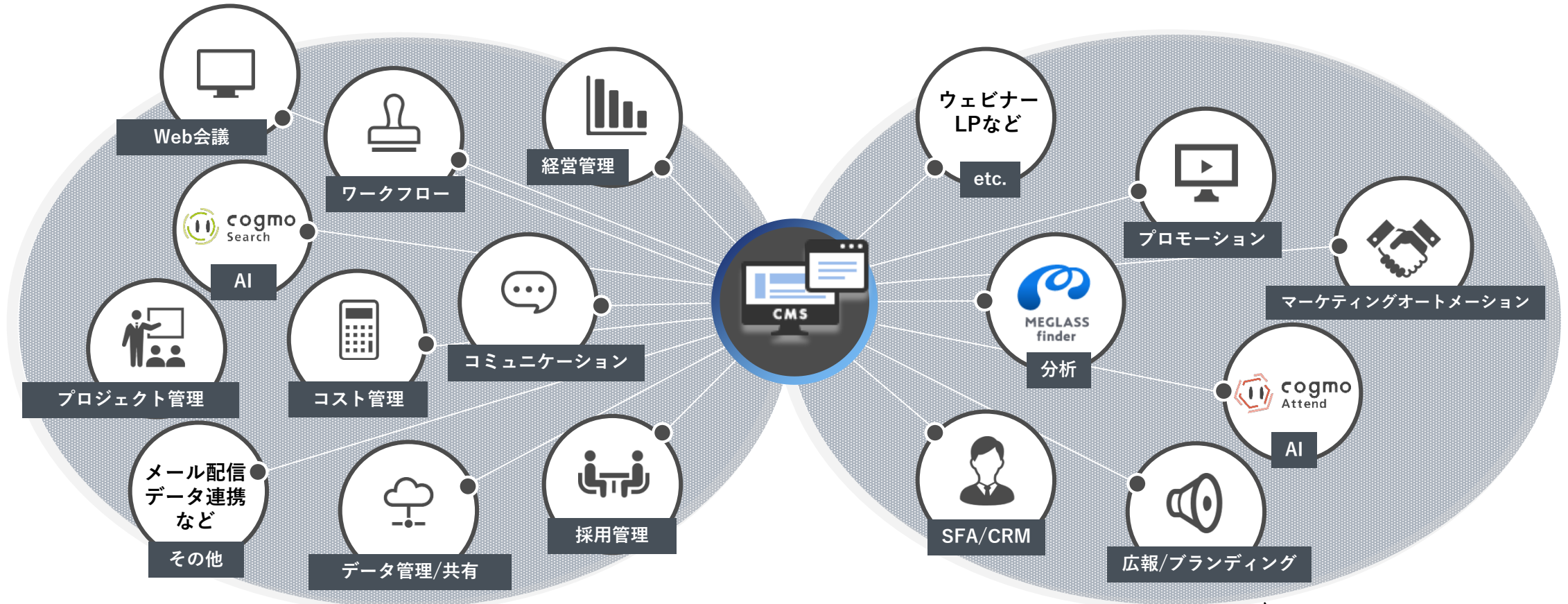
収益モデル

新規顧客の受託開発(初期構築)を行い顧客数が増加することにより、
既存顧客の追加構築・改修等収益とサブスクリプション型収益(月額利用料)が積み上がるモデル



プロダクト成長イメージ CMSをハブとした周辺サービス連携のコンサルティングによるDX提供へサービス領域を拡大

モジュールをAPI連携で追加実装しやすいつくりリニューアルし、
企業活動に欠かせない「マーケティング」「業務改善/効率化」両面の実現を構想



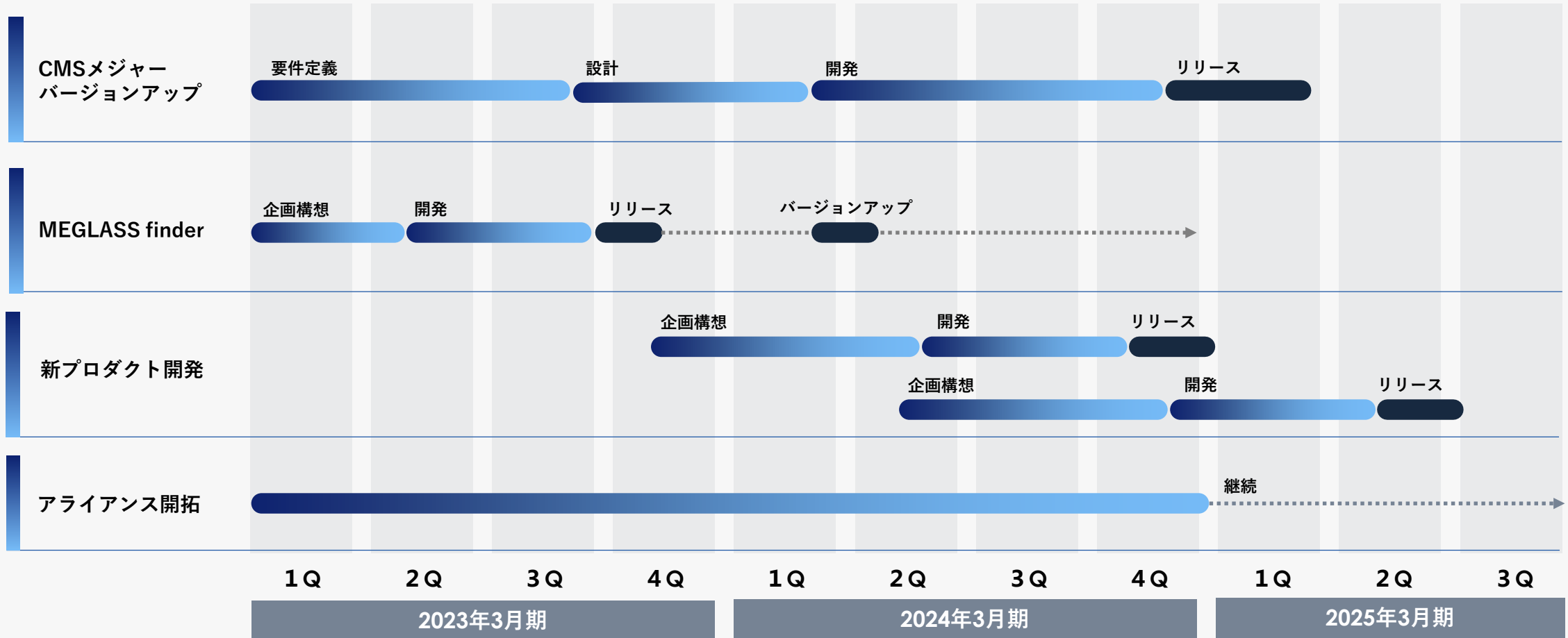
業務改善・効率化

マーケティング

※モジュールは自社開発およびアライアンス強化により拡充予定。
※現時点で実装が決定しているものではなく、システム連携/モジュール追加のイメージです。

マイルストーン

プロダクト成長イメージを実現するため、CMSのメジャーバージョンアップとモジュール拡充に向けたプロダクト開発およびアライアンス開拓を推進中。



02.

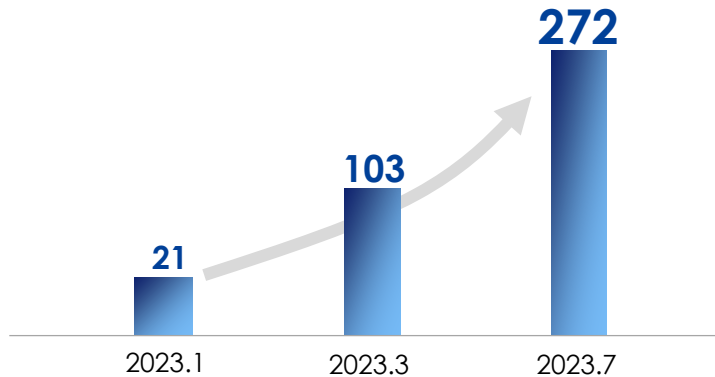
TOPICS

プロダクト関連



2023.1リリース以来 アカウント数が順調に増加 3か月で導入サイト**100**突破

Google Analytics 4 連携型Webサイトアクセス分析ツール「MEGLASS finder(メグラス ファインダー)」がリリース3か月で導入サイト100サイトを突破、現在もアカウント数は順調に増加しています。



ChatGPT連携によるAI分析機能など 機能を充実させたバージョンアップ実施

より効果的なWebマーケティングの実現に向け、複数の機能追加や改善を実施

新機能追加

- AI分析機能(β版) ※1
- 流入キーワード分析機能 (Googleサーチコンソール連携)
- アクセスサマリーの自動出力 ※2
- クリックカウントの取得表示機能 ※2

機能改善

- パスワード再設定
- レポート詳細のページ各表示箇所のURL表示改善
- パーセント表示改善
- 流入元の空欄改善
- アカウントメールアドレスの変更 ※2
- 技術情報の表示改善 ※2
- アクセス分析コンサルティング支援連携設定

※1 ビジネスプラン対象 ※2 エントリープラン/ビジネスプラン対象

03.

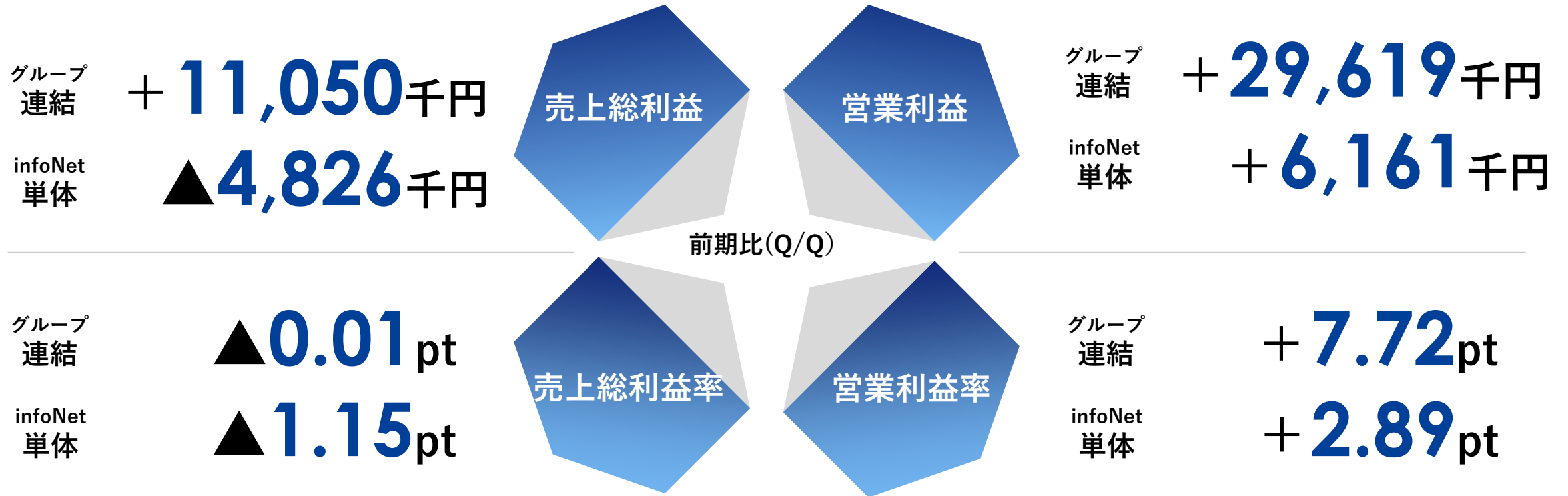
2024年3月期 第1四半期 決算概況

01. 利益額および利益率が大幅改善
下期偏重傾向のなか営業利益が1Qから黒字

02. 前期までの赤字案件の整理・体制の見直しを経て
売上高増加基調・再び成長軌道へ

03. MEGLASS finderのアカウント数が順調に増加

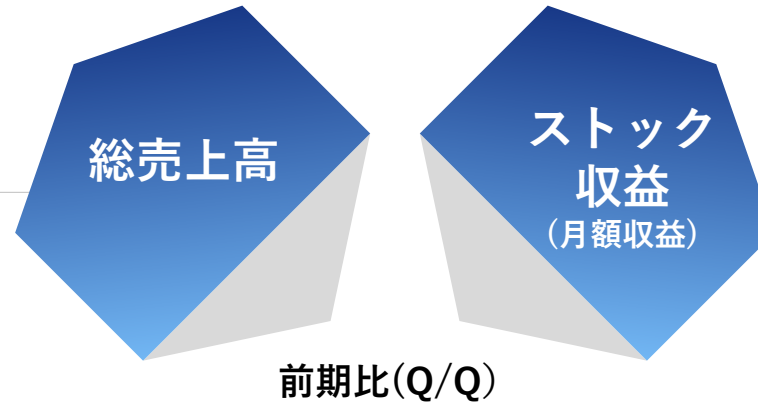
業績ハイライト



業績ハイライト

グループ
連結 + **27,958**千円
前期比 + **7.6%**

infoNet
単体 ▲ **4,987**千円
前期比 ▲ **2.3%**



グループ
連結 + **10,814**千円
前期比 + **5.3%**

infoNet
単体 + **5,337**千円
前期比 + **4.6%**

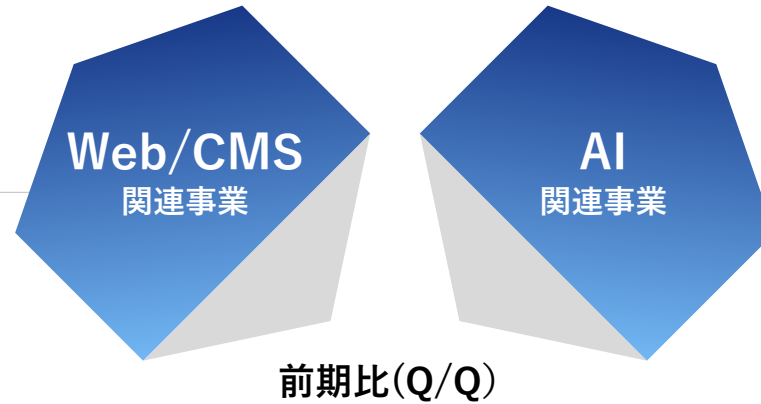
業績ハイライト

グループ
連結 + **24,524**千円
前期比 + **7.6%**

グループ
連結 + **3,433**千円
前期比 + **7.6%**

infoNet
単体 ▲ **5,065**千円
前期比 ▲ **2.3%**

infoNet
単体 + **78**千円
前期比 + **3.9%**



2024年3月期 第1四半期 決算概況

売上高実績 グループ内訳 (Q/Q)

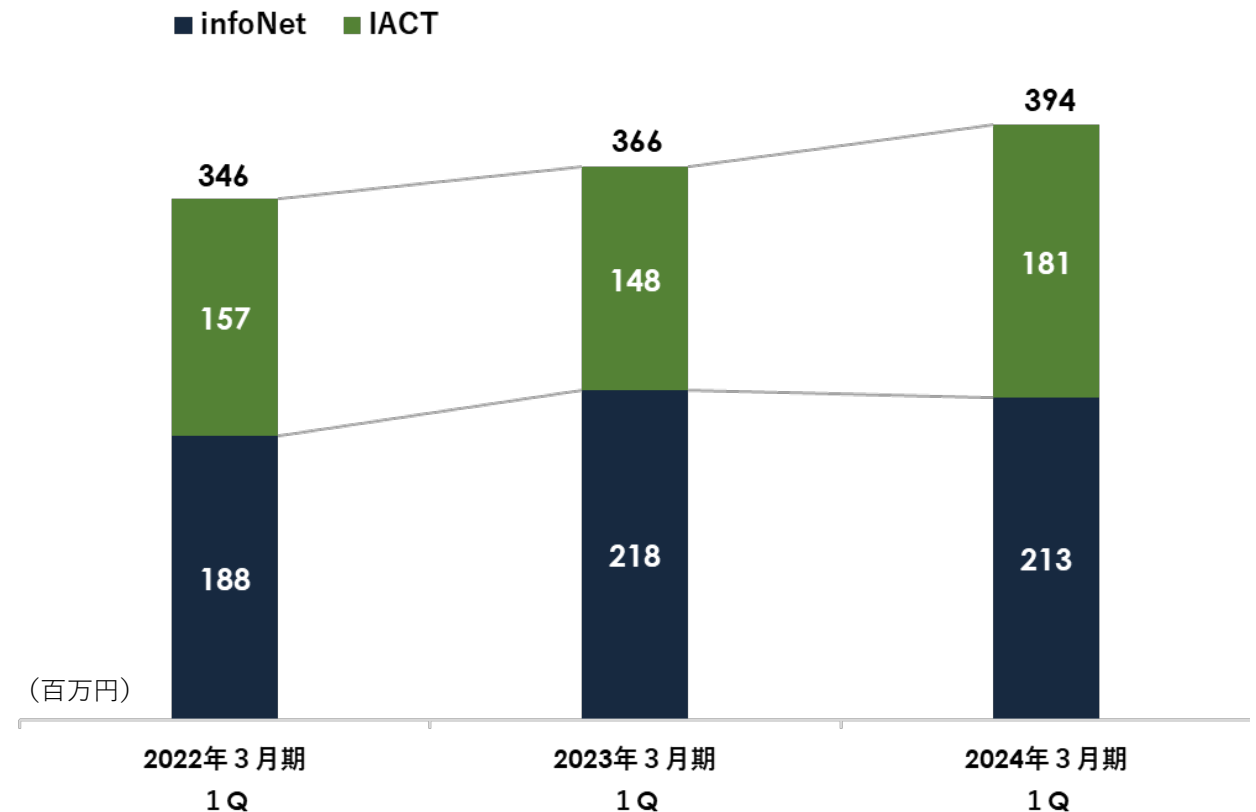
インフォネットは前期比▲2.3%となるも、ストック収益の堅調な積み上がりと
アイアクトの大型案件(Web) 売上が影響し、グループ全体では前期比+7.6%で推移。

グループ全体

↑ + **28** 百万円の増加
前期比 + **7.6%**

infoNet単体

↓ ▲ **5** 百万円の減少
前期比 ▲ **2.3%**



※各年度の棒グラフは百万円未満は表示していませんが、増減額はすべての桁を切り捨てずに計算したのち百万円単位で記載しているため、グラフ上で見る増減額とは若干の差異が生じる場合があります。

2024年3月期 第1四半期 決算概況

売上高実績 フロー/ストック内訳 (Q/Q)

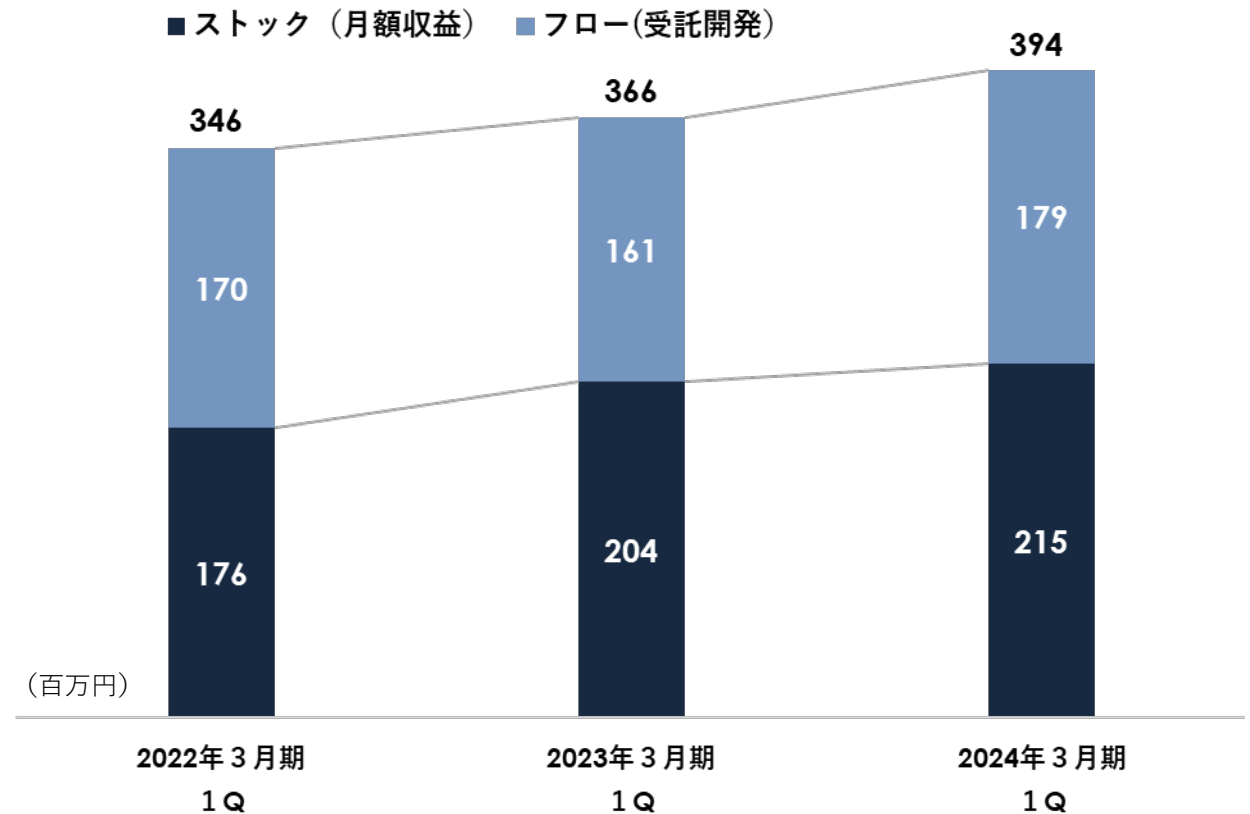
フロー収益は前期比+10.6%、ストック収益は前期比+5.3%といずれも前期を上回り堅調に推移。

フロー（受託開発収益）

↑ +17 百万円の増加
前期比 +10.6%

ストック（月額収益）

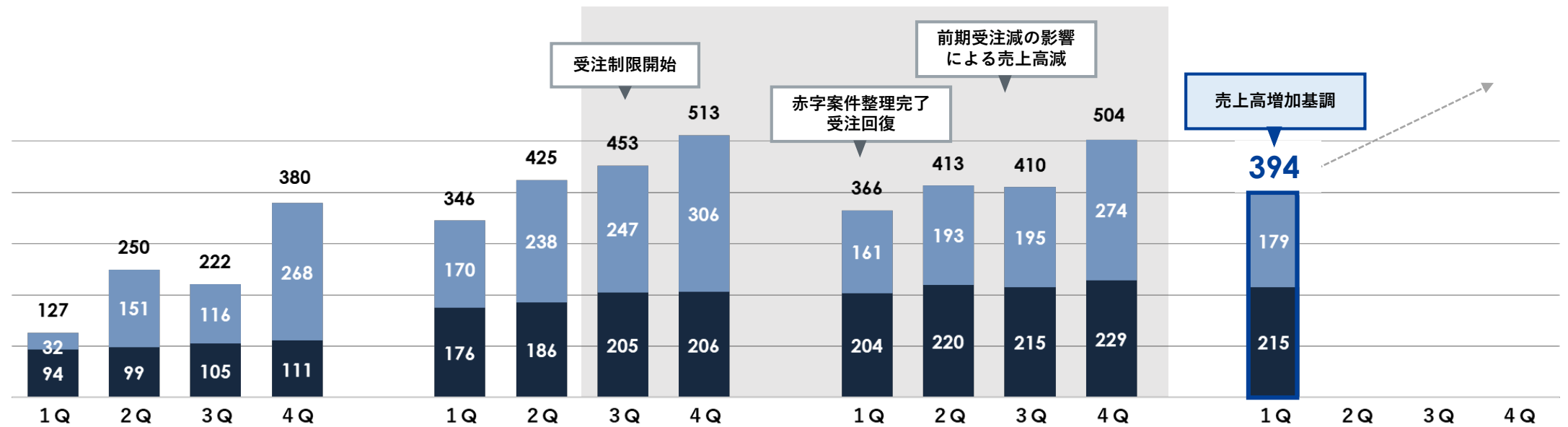
↑ +11 百万円の増加
前期比 +5.3%



※各年度の棒グラフは百万円未満は表示していませんが、増減額はすべての桁を切り捨てずに計算したのち百万円単位で記載しているため、グラフ上で見る増減額とは若干の差異が生じる場合があります。

売上高推移 ストック/フロー内訳

2022年3月期3Qから赤字案件の整理と黒字化に向けた一部受注案件の整理を行った影響で、2023年3月期2Qより売上高が前期を下回る傾向が続いていたが、今期は1Qより売上高は大きく増加傾向。体制の見直し・整理期間は終わり、再び成長軌道へ。



(百万円)	2021年3月期				2022年3月期				2023年3月期				2024年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
■ フロー	32	151	116	268	170	238	247	306	161	193	195	274	179	0	0	0
■ ストック	94	99	105	111	176	186	205	206	204	220	215	229	215	0	0	0
合計	127	250	222	380	346	425	453	513	366	413	410	504	394	0	0	0

※2021年3月期までは納品検収基準の会計方針を採用していましたが、2022年3月期より進行基準に変更しております。
 ※2022年3月期以降は子会社の業績を含む連結業績です。※2021年3月期のinfoNet実績にはスプレッドシステムズの実績を含みます。(2022年3月期より吸収合併)

2024年3月期 第1四半期 決算概況

Web/CMS フロー収益(受託開発)実績 (Q/Q)

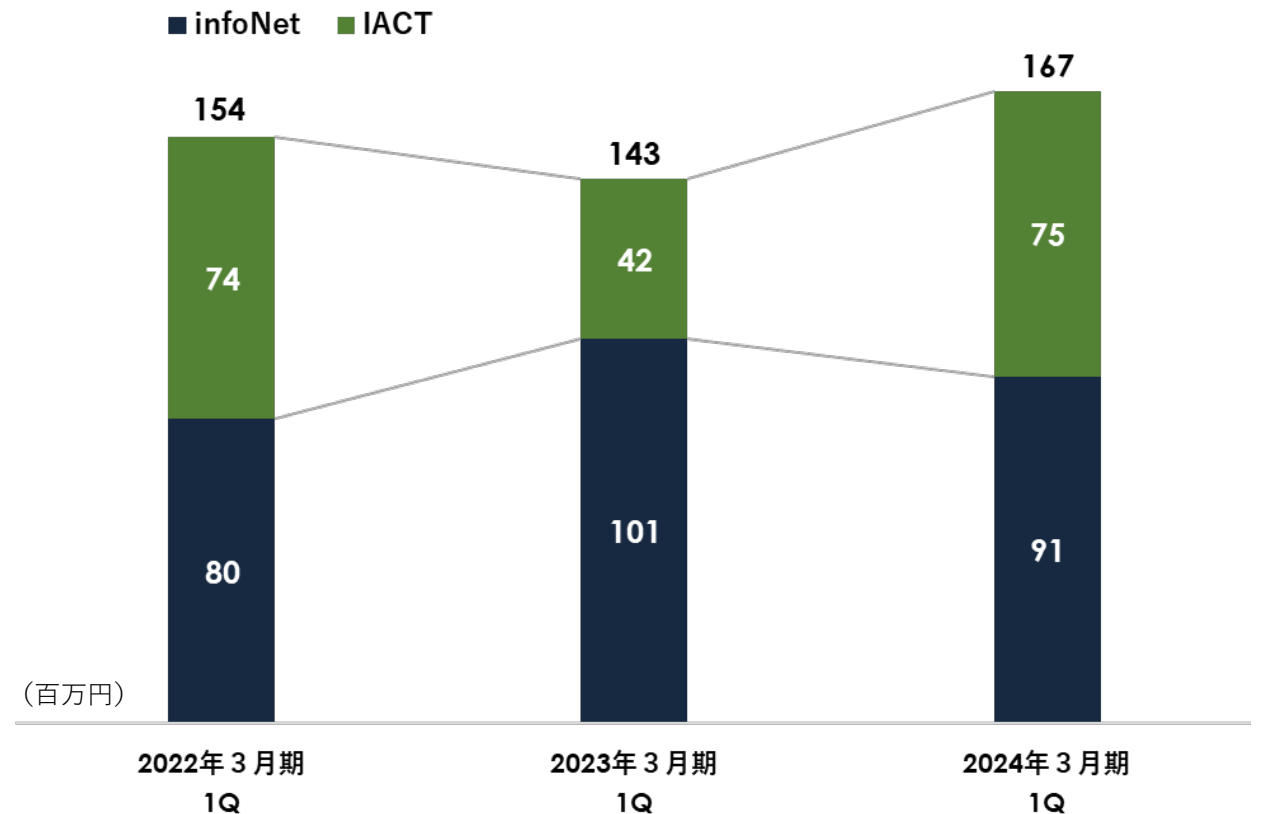
インフォネットは前期比▲10.2%の減少なるも、納品までのリードタイムが長い案件が増加傾向にあることが要因であり、概ね見込み通り。アイアクトは大型特需案件の売上が好影響となり、グループ全体で前期比+16.3%で推移。

グループ全体

↑ +23 百万円の増加
前期比 +16.3%

infoNet単体

↓ ▲10 百万円の減少
前期比 ▲10.2%



※各年度の棒グラフは百万円未満は表示していませんが、増減額はすべての桁を切り捨てずに計算したのち百万円単位で記載しているため、グラフ上で見る増減額とは若干の差異が生じる場合があります。

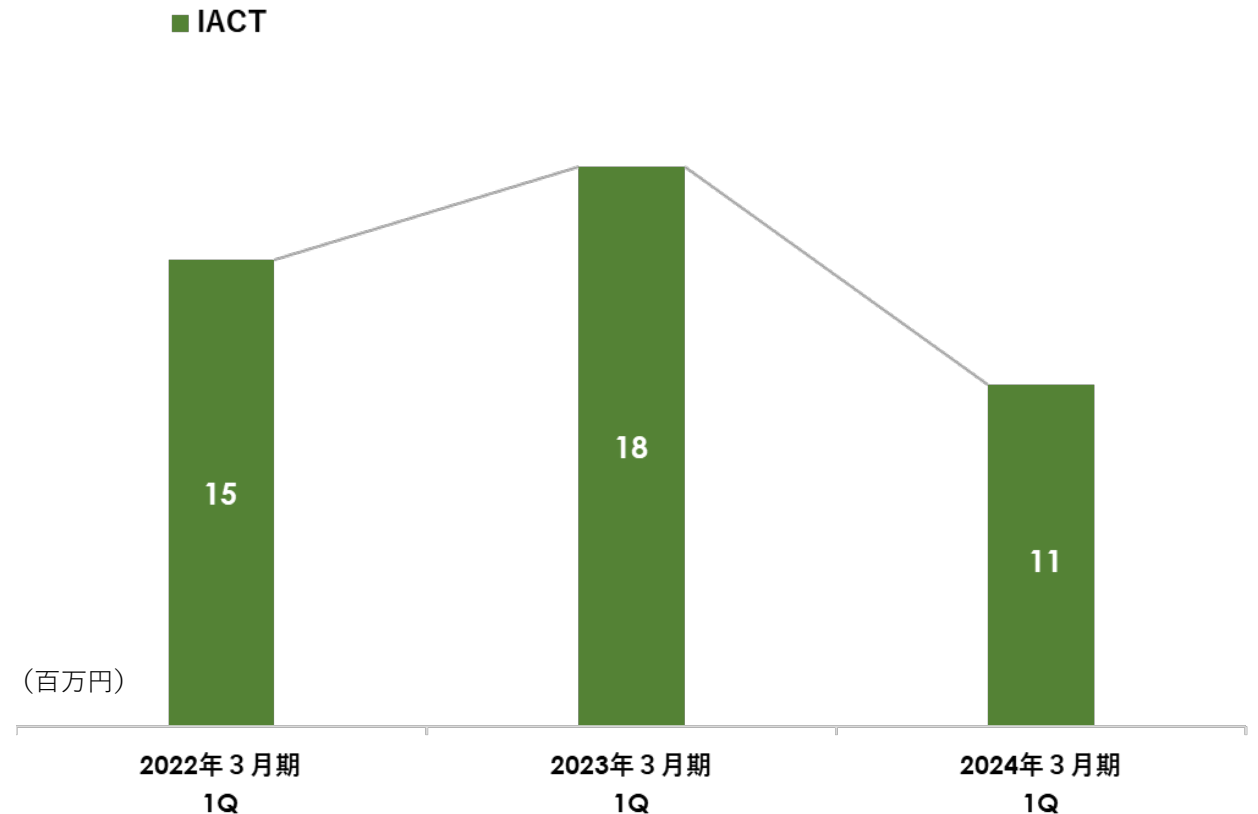
2024年3月期 第1四半期 決算概況

AI フロー収益(受託開発)実績 (Q/Q)

前年同期比では下回るものの、通期を通して売上が計上するタイミングが変動するものであり、フロー収益通期計画は前年同水準。受注件数を拡大し、ストック収益の収益アップにつなげるねらい。

グループ全体

↓
▲ 6百万円の減少
前期比 ▲ 34.2%



※各年度の棒グラフは百万円未満は表示していませんが、増減額はすべての桁を切り捨てずに計算したのち百万円単位で記載しているため、グラフ上で見る増減額とは若干の差異が生じる場合があります。

2024年3月期 第1四半期 決算概況

Web/CMS ストック収益(月額)実績 (Q/Q)

インフォネット、アイアクトともに堅調に増加。

グループ全体

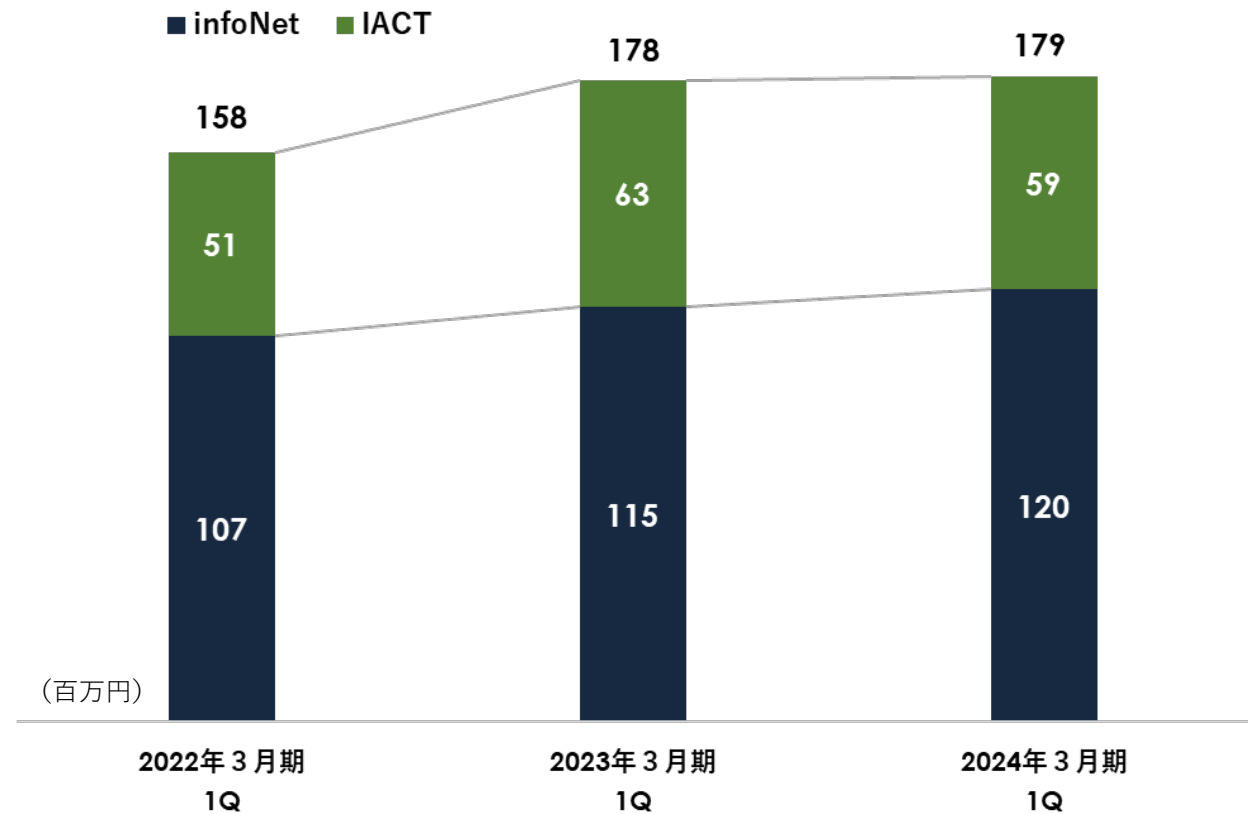


+ **1** 百万円の増加
前期比 + **0.6**%

infoNet単体



+ **5** 百万円の増加
前期比 + **4.6**%



※各年度の棒グラフは百万円未満は表示していませんが、増減額はすべての桁を切り捨てずに計算したのち百万円単位で記載しているため、グラフ上で見る増減額とは若干の差異が生じる場合があります。

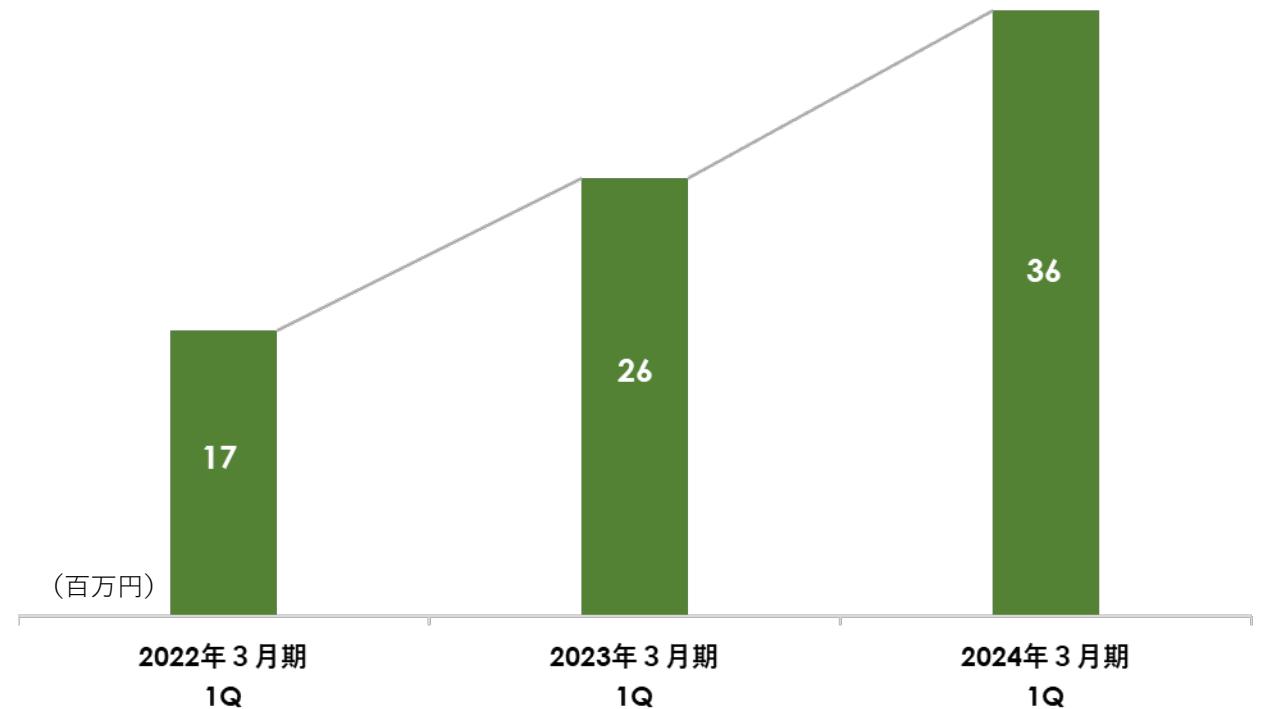
2024年3月期 第1四半期 決算概況

AI ストック収益(月額)実績 (Q/Q)

アイアクトの強みであるAIプロダクトCogmoシリーズの売上実績によりグループ全体で+36.1%成長。

グループ全体

↑ +9 百万円の増加
前期比 +36.1%



※各年度の棒グラフは百万円未満は表示していませんが、増減額はすべての桁を切り捨てずに計算したのち百万円単位で記載しているため、グラフ上で見る増減額とは若干の差異が生じる場合があります。

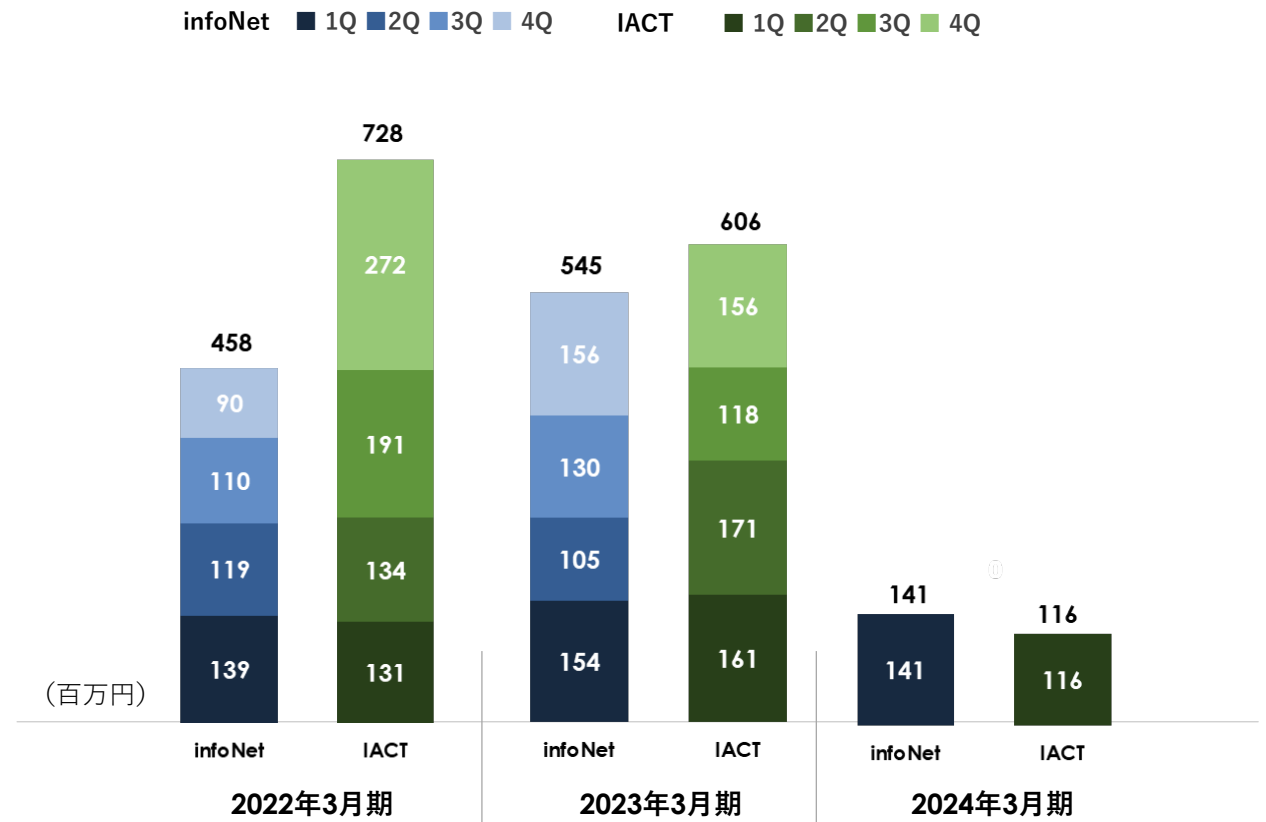
受託開発受注高実績 (Q/Q)

前年同期比では▲8.8%の減少となるものの、通年の計画に対しては概ね見込み通りの進捗。

1 Q (infoNet単体)

↓ ▲13百万円の減少
前期比 ▲8.8%

※アイアクトの受託開発受注高には運用保守の受注高が含まれるため参考値



※各年度の棒グラフは百万円未満は表示していませんが、増減額はすべての桁を切り捨てずに計算したのち百万円単位で記載しているため、グラフ上で見る増減額とは若干の差異が生じる場合があります。

2024年3月期 第1四半期 決算概況

MEGLASS finder アカウント数推移

2023年1月のリリース以来アカウント数は堅調に増加し、前Q比+57.3%、2023/6月→2023/7月は+67.9%増加となった。2023/7/1にユニバーサルアナリティクス停止となった背景が追い風となったと考えられる。

272 アカウント
(2023/7月末時点)

2023/3月→2023/6月

+ **57.3%**

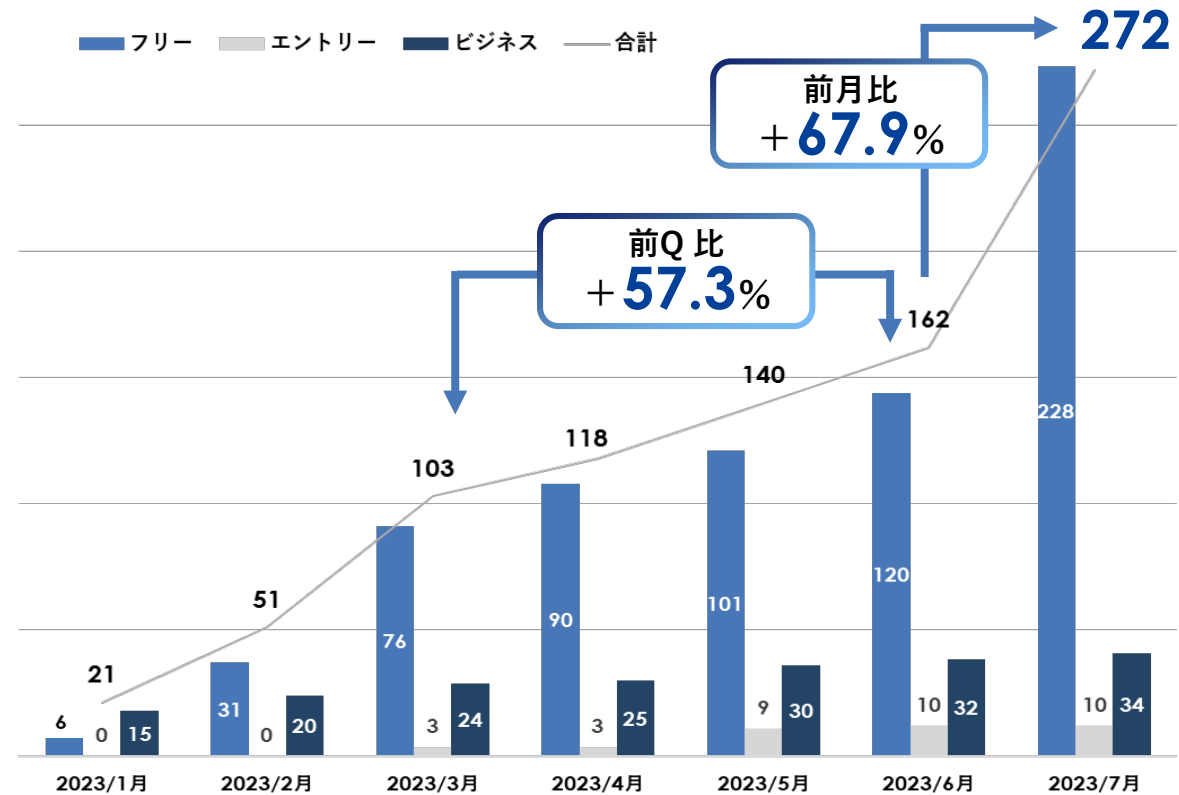
フリー

前Q比 + **57.9%**

エントリー

前Q比 + **233.3%**

ビジネス

前Q比 + **33.3%**

※アカウント数はWebサイト未連携のアカウント数も含まれます。

2024年3月期 第1四半期 決算概況

売上総利益実績 (Q/Q)

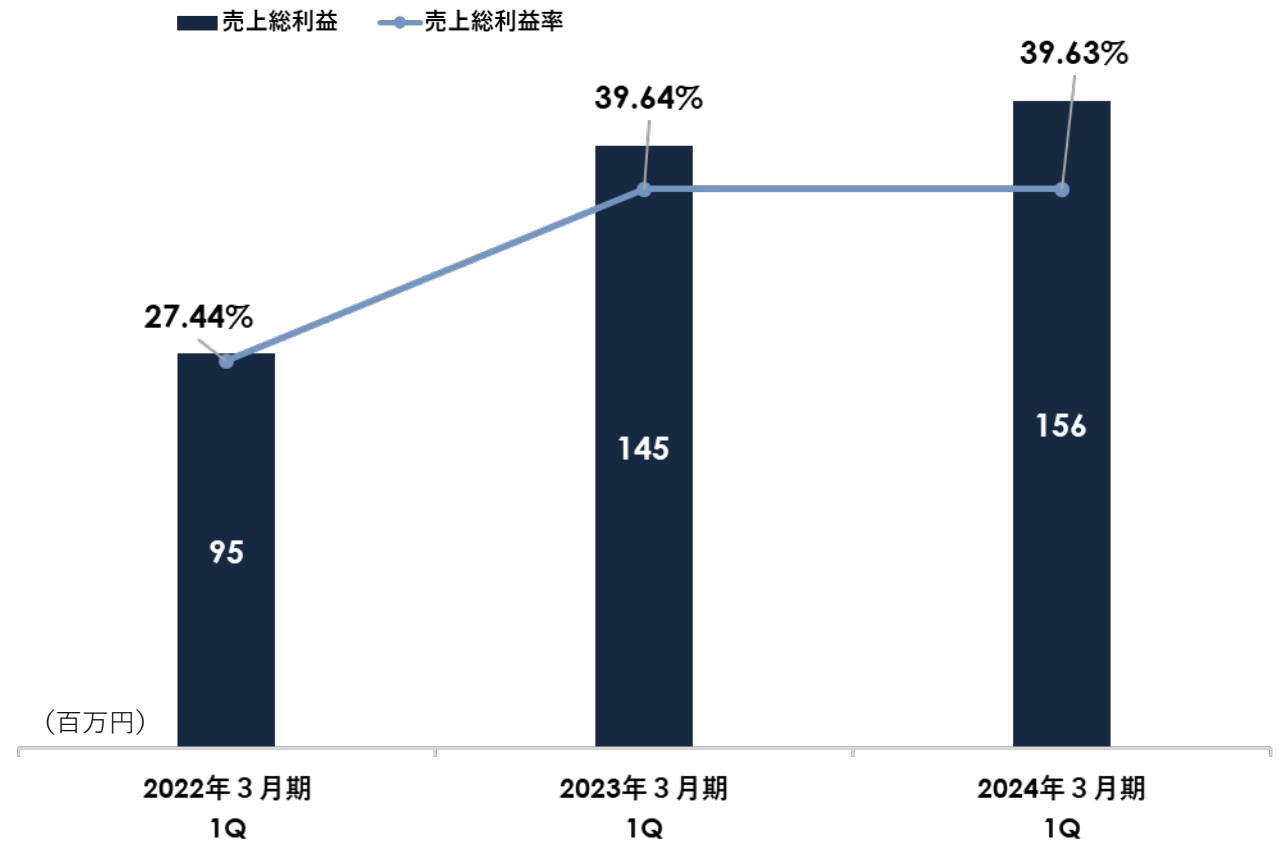
売上高の増加に伴い売上総利益も前期比+7.6%の増加。前期から実施している黒字化戦略によって、各プロジェクトで着実に利益を獲得できる体制が定着しており、インフォネット単体の売上総利益率は43.81%で推移。

グループ全体

↑ +11百万円の増加
前期比 +7.6%

(百万円)	infoNet	IACT	デロフト	連結仕訳	合計
売上総利益	93	62	-	0	156
売上総利益率	43.81%	34.31%	-	-	39.63%
【参考】					
前期1Q売上総利益	98	44	-	3	145
前期1Q売上総利益率	44.95%	30.49%	-	-	39.64%

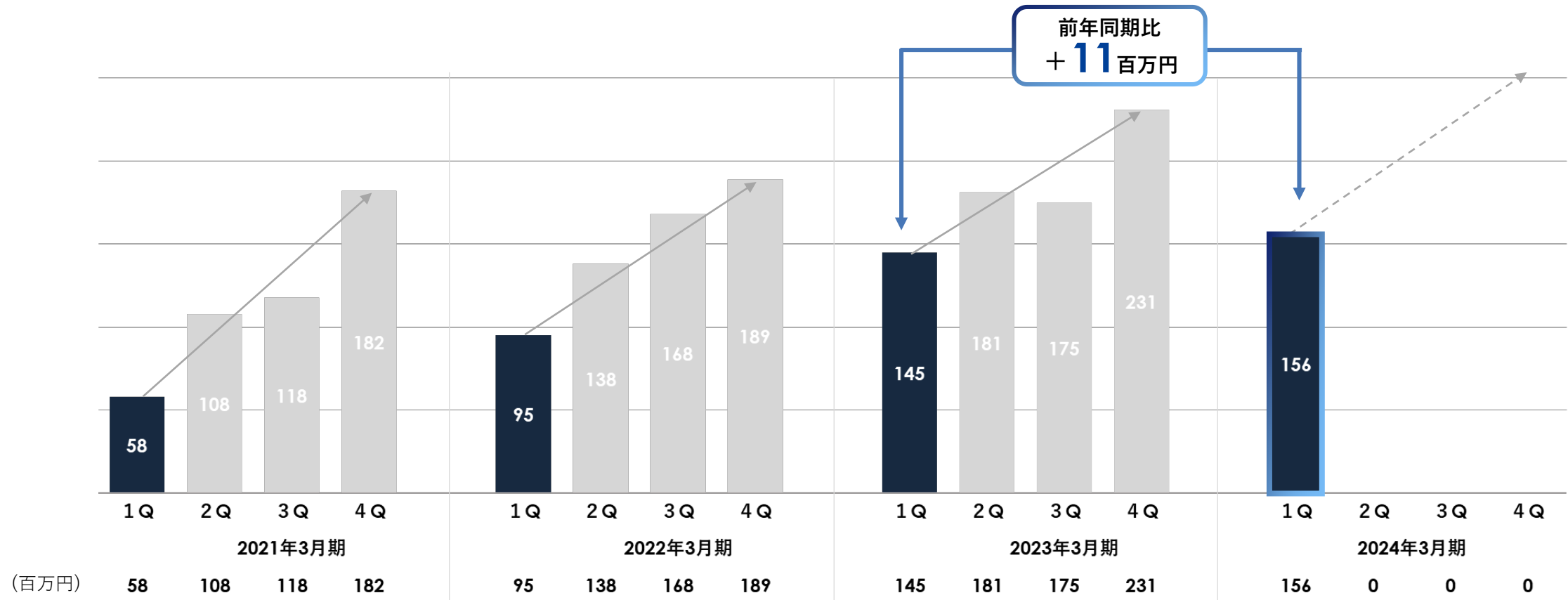
デロフトは2023年7月に社名を株式会社i-MediXに変更しました。1Qの売上発生はありませんが、2Qでの売上発生を見込んでいます。



※各年度の棒グラフは百万円未満は表示していませんが、増減額はすべての桁を切り捨てずに計算したのち百万円単位で記載しているため、グラフ上で見る増減額とは若干の差異が生じる場合があります。

売上総利益推移

例年通り下期偏重傾向は継続ながら、売上総利益は1Qから前期比+11百万円の順調なスタート。



営業利益実績 (Q/Q)

売上総利益の増加に伴い営業利益も順調に増加。

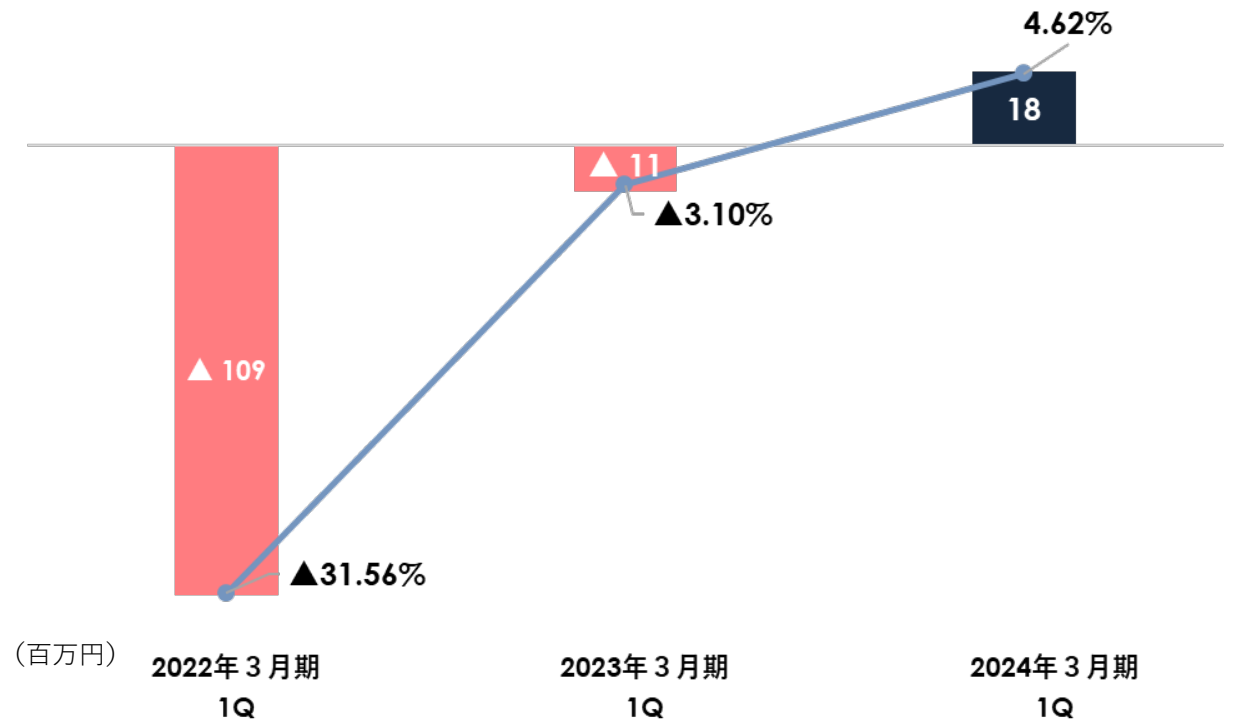
グループ全体

↑ +29 百万円の増加
営業利益率 +7.7pt改善

(百万円)	infoNet	IACT	デロフト	連結仕訳	合計
営業利益	7	24	0	▲13	18
営業利益率	3.06%	13.33%	-	-	4.62%
【参考】					
前期1Q営業利益	0	8	▲9	▲10	▲11
前期1Q営業利益率	0.17%	5.23%	-	-	▲3.10%

デロフトは2023年7月に社名を株式会社i-MediXに変更しました。

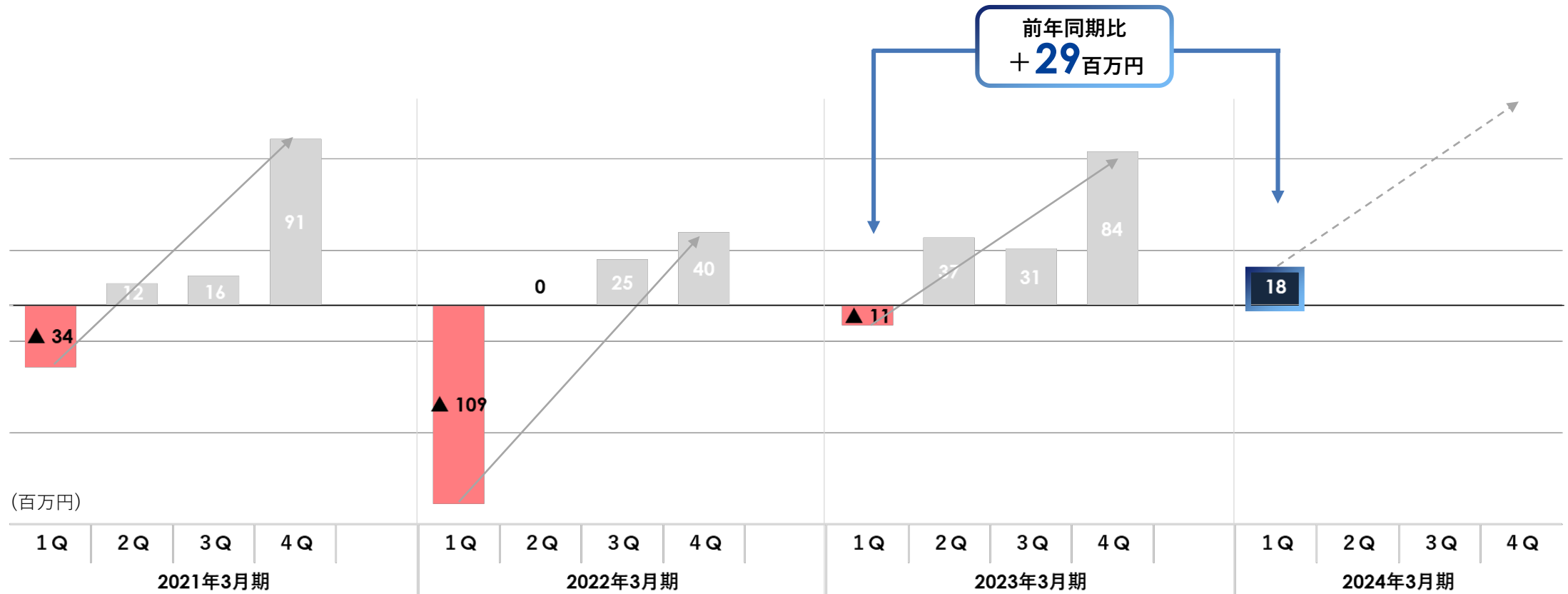
■ 営業利益 ● 営業利益率



※各年度の棒グラフは百万円未満は表示していませんが、増減額はすべての桁を切り捨てずに計算したのち百万円単位で記載しているため、グラフ上で見る増減額とは若干の差異が生じる場合があります。

営業損益推移

売上総利益と同様、下期偏重傾向は継続。今期は1Qから黒字スタート。



04.

サマリー

PL増減比較

(千円)	2022年3月期 1Q	2023年3月期 1Q	2024年3月期 1Q	増減額(前期比)
売上高	346,967	366,769	394,727	27,958
Web/CMS関連事業	313,501	321,824	346,348	24,524
AI関連事業	33,465	44,945	48,378	3,433
売上総利益	95,211	145,384	156,434	11,050
売上総利益率	27.44%	39.64%	39.63%	▲0.01pt
営業損益	▲109,489	▲11,370	18,249	29,619
営業損益率	▲31.56%	▲3.10%	4.62%	7.72pt
経常損益	▲124,950	▲12,440	278	12,718
経常損益率	▲36.01%	▲3.39%	0.07%	3.46pt
当期純損益	▲102,237	▲23,448	▲14,355	9,093
当期純損益率	▲29.47%	▲6.39%	▲3.64%	2.75pt

※Web/CMS関連事業売上高とAI関連事業売上高の合計に誤差が出ている場合がありますが、それぞれの数値を千円未満切り捨てとしているためです。

サマリー

BS増減比較

(千円)	2022年3月期 1Q	2023年3月期 1Q	2024年3月期 1Q	増減額(前期比)
流動資産	1,078,719	941,748	935,198	▲6,550
固定資産	654,694	619,771	618,014	▲1,757
資産合計	1,733,414	1,561,520	1,553,212	▲8,308
流動負債	443,401	376,909	365,734	▲11,175
固定負債	493,836	381,634	262,792	▲118,842
負債合計	937,237	758,544	628,527	▲130,017
資本金	265,911	274,920	290,101	15,181
資本剰余金	245,911	254,920	270,101	15,181
利益剰余金	284,353	273,134	364,482	91,348
純資産合計	796,176	802,976	924,685	121,709
負債・純資産合計	1,733,414	1,561,520	1,553,212	▲8,308

※合計に誤差が出ている場合がありますが、それぞれの数値を千円未満切り捨てとしているためです。

免責事項

本資料は、情報提供のみを目的として作成されたものであり、当社の有価証券の売買の勧誘を構成するものではありません。本資料に含まれる将来予測に関する記述は、当社の判断及び仮定並びに当社が現在利用可能な情報に基づくものです。将来予測に関する記述には、当社の事業計画、市場規模、競合状況、業界に関する情報、成長余力及び財務指標並びに予測数値が含まれます。将来予測に関する記述は、あくまでも当該記述がされた時点におけるものであり、将来変更される可能性があります。将来予測に関する記述によって表示又は示唆される将来の業績や実績は、既知又は未知のリスク、不確実性その他の要因により、実際の業績や実績は当該記述によって表示又は示唆されるものから大きく乖離する可能性があります。当社は、財務上の予想値の達成可能性について明示的にも黙示的にも何ら保証するものではありません。

また、当社は、本資料の日付以降の事象及び状況の変動があった場合にも、本資料の記述を更新又は改訂する予定はありません。

本資料には、独立した公認会計士又は監査法人による監査を受けていない、過去の財務諸表又は計算書類に基づく財務情報及び財務諸表又は計算書類に基づかない管理数値が含まれています。

本資料には、当社の競争環境、業界のトレンドや一般的な経済動向に関する統計情報及び調査結果、外部情報に由来する他社の情報が含まれています。当社は、これらの情報に由来する情報の正確性及び合理性について独自の検証を行っておらず、いかなる当該情報についてもその正確性及び合理性を保証するものではありません。また、他社に係る事業又は財務に関する指標は、算定方法や基準時点の違いその他の理由により、当社に係る同様の指標と比較対照性が無い可能性があります。